

あなたもチャレンジ! 「Vectorworks操作技能マスター認定試験」

昨夏、「第1回 Vectorworks操作技能マスター認定試験」を実施いたしました。25名が受験し、合格者は、4名でした。今回は、第1回マスター認定者である株式会社ストロベリーメディアアーツ 井手 和歌子 氏に試験での感想、Vectorworksの使い方も合わせてインタビューさせていただきました。

- Vectorworksはいつ頃からご利用ですか？

1989年、オフコンの時代にCADに出会い、2003年からVectorworks 9を使用。現在、Vectorworks 2008 Windows版を利用しています。日本放送協会 (NHK) で舞台設備、スタジオ用のセットを作図しており、主に2次元での入力ですが、一部では、3次元でプレゼンテーションも行います。舞台設備の設計は、普段みなさんが目にされる建築や内装の図面とは異なり、大きな舞台装置を配置する特異な図面です。日常、設計業務が主ですが、仕事内容に即した使用ツールの選別や作業画面の作成、レイヤ、クラスなど使用する環境の調整など、利用環境の整備、また、初めてCADを使用する人への機能説明なども行っています。

- なぜ、マスター認定試験を受験しようと思ったのですか？

実力を確認してみたくてトライしました。マスター認定試験で合格できればスキルも証明できると思いましたし、会社へ自分の実力をアピールできる訳ですから。でも、受からないと思っていました。今は、合格してホッとしています。

- マスター認定試験を受験してどうでしたか？

甘く見てました(笑)。時間配分が重要ですね。予想以上に設問が多く、また、久々の試験で慣れないのでとても緊張しました。実技では作図するだけでなく、提出ファイル用として指定のファイル名を付けて保存することもオペレーションの一つ。最後まで気が抜けませんでした。また、順番に設問をこなしていくと、分からない問題が出てきた時、その時点で手が止まってしまう。得意な問題からこなして、時間がかかりそうな問題は後で。試験の心構えとして、捨てる勇気も必要ですね。

- どのようにVectorworksを習得されたのですか？また、苦勞された点は？

今まで苦勞は沢山あった筈なんですが(笑)。全て独学です。Vectorworksを触り始めた頃、唯一マニュアルだけが頼りでしたので苦勞しました。その後、本を買ったり、イベントやセミナーに参加して、徐々に習得しました。マニュアルでさまざまな機能を探った苦勞は、機能を覚えるきっかけとなり、受験の際にも、とても役立ったと思っています。

- 特に利用しているVectorworksの機能は？

日々、刻々と変わる現場に合わせて図面の修正が入り、速度が求められます。他のCADでは、修正できず、書き直しとなることが多いのですが、Vectorworksの場合、データパレットからの編集や、グループ、合成図形に入り簡単に図形が修正できることは、大変助かっています。また、作業画面の編集により、よく使う機能にショートカットの割当てが自由にできるのは、とても便利です。でも、ショートカットを変更しすぎてしまった場合には、試験の回答にも影響しますので、注意が必要です。(笑)

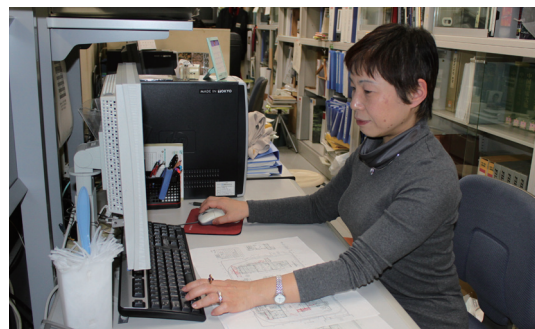
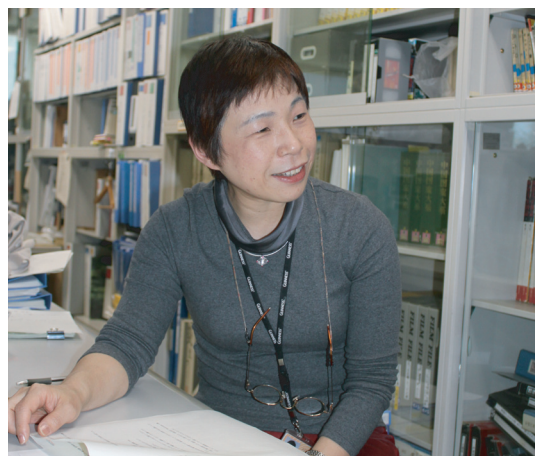
- 受験を考えている方に対して何かアドバイスがあれば教えてください。 -

マスター認定試験ページで提供している「想定問題」を何回も予習しました。実際の問題数とは大きく違い戸惑いましたが、とても役に立ちました。次回受験される方は、第1回の問題と模範解答がダウンロードできるので、ぜひ、復習した方が良いと思います。また、普段、使用していない機能についても理解するためにできるだけ時間を作ることをお勧めします。例えば、私は、あまり3次元を利用しないのですが、3次元のツールやコマンドを使っている試すこと、また、壁を単純に描くだけでなく、壁の構成要素などを用いて作図するなど意識しました。壁の構成要素とハッチング機能は異なるけれど概念をしっかりと覚えることで応用も可能となります。さまざまなVectorworksの機能を覚えることで、試験対策にもなりますし、実務でも活用できることも多いと実感しています。コツコツ、じっくりですかね。また、学生さんにとって、試験は得意のはず。Vectorworksを学校で学ばれている学生のみなさんはVectorworksに触れる時間も多いのではないでしょうか。この試験は、実力を試す良いチャンスになるのではないかと思います。ぜひ、チャレンジして欲しいですね。

- 今後の抱負についてお聞かせください。 -

Vectorworks操作技能マスターに認定いただき嬉しく思っています。これからもVectorworksに携わり、プラグインコマンドなども研究して、もう一段階高いレベルで使いこなせるようになりたいです。もちろん、Vectorworks操作技能マスター認定者として沢山の手本となりVectorworksを教えてゆきたいと考えています。そして、もっと、もっと、Vectorworksを使いこなしたいと思っています。

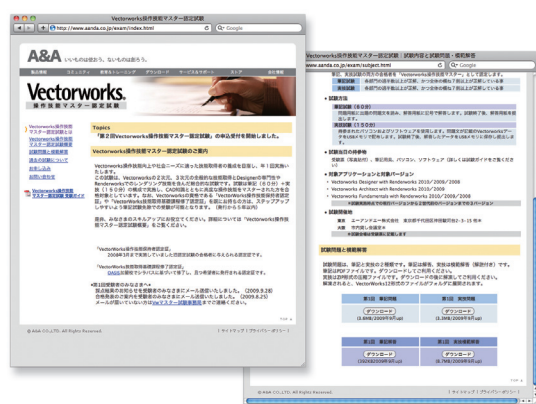
ありがとうございました。



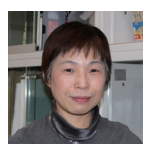
普段、みんなで作図方法を相談しながら、舞台の設計を行っている。



Vectorworks操作技能マスター認定試験で合格された認定者の方には、認定者カードが送られます。(見本)



模擬試験、過去の試験問題は、ホームページからダウンロードできます。



取材協力
日本放送協会 (NHK) <http://www.nhk.or.jp/>
株式会社ストロベリーメディアアーツ
井手 和歌子 氏

Vectorworks操作技能マスター認定試験のご案内



認定試験制度の目的

Vectorworks操作技能マスター認定試験は、汎用CAD Vectorworksの操作技能向上や社会ニーズに適った技能取得者を養成することを目的とします。Vectorworksの2次元、3次元の全般的な技能取得と上位版Designerの専門性やレンダリングプラグインRenderworksでのレンダリング技能を含んだ総合的な試験です。

■ 実施日

- 年1回7月下旬

■ 受験対象者

Vectorworksを利用し、主に設計・製図、デザイン業務に従事する方、またそれを目指す方。

■ 対象アプリケーションと対象バージョン

試験実施時点での現行バージョンから2世代前のバージョンまでの3バージョン

■ 試験方法

- 筆記試験 (60分) ○ 実技試験 (150分)
- ・実技試験で使用するパソコン及びソフトウェアは原則受験者が会場に持参いただきます。

■ 試験開催地

- 東京 ○ 大阪
- ・試験会場は受験票に記載します。
- ・OASIS加盟校で20名以上の受験であれば、試験会場としてご利用が可能です。

■ 受験申込区分と受験資格/試験内容/受験料

- 一般
受験資格： 制限なし
試験内容： 筆記/実技
受験料： 15,750円(税込)
- 修了認定
受験資格： 「Vectorworks技能取得基礎課程修了認定証」保有者
試験内容： 実技(筆記免除)
受験料： 10,500円(税込)
- 旧認定試験
受験資格： 「VectorWorks操作技能保持者認定試験」合格者
(本試験実施年から5年以内の合格者)
試験内容： 実技(筆記免除)
受験料： 10,500円(税込)

■ お申し込み

- ホームページからのお申し込み
- 郵送によるお申し込み
- ・詳しくはホームページまたはお問い合わせください。

あなたもチャレンジ! Vectorworks操作技能マスター認定試験(抜粋)

【筆記試験】

Q1 各1点(4点)

以下の重なった2図形を選択し「切り欠き」コマンドを指定した場合、1~4の結果になるように図形を変更しました。該当する変更方法をア~オより選択してください。

ア、正六角形を四角形の下に配置
イ、正六角形を回転し四角形の下に配置
ウ、そのまま切り欠き
エ、正六角形を回転
オ、正六角形を右に移動

【実技試験】

F基本 問29 使用ファイル: F基本-029.sta (配点4点)

下の図Aと図Bを利用し、右図のような3D図形を作成してください。
[完成後、不要な図形は削除]
条件1: 図Aの中心に図Bの軸線線が通るようにすること
条件2: 3Dを見る方向「斜め右」、レンダリング「OpenGL」

ファイルを保存、ファイル名「FB029-受験番号」

参考図

解答枠

問題の解答、および過去の試験問題は <http://www.aanda.co.jp/exam/subject.html>

【問い合わせ先】

エーアンドエー株式会社
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-15
TEL: 03-3518-0127(マスター認定試験事務局)
Mail: exam@aanda.co.jp
URL <http://www.aanda.co.jp/>
製品については <http://www.aanda.co.jp/Vectorworks2010/>